

素直であることについて それは

神様は 人間に一つの口と二つの耳を与えた
口で語る二倍、相手の語に耳を傾けよ といふことか

人はそもそも弱くて不十分な存在からスタートする
このことは決してはずかしいことではない。

本当にはずかしいのは、いつまでも自立できず
しかも不十分な自分である理由を周囲のせい
していることだ。

そんな弱く自分に語りかけてくれる
人の語に耳を傾けよう。

素直であるといふこと
それは
他人の尊厳経験が
自分の体内に流れこんでくることだ

その素直さが
少しずつ 少しずつ 弱くて不十分な自分を
変えてくれるのだ。

「ああ、どうだろう」
今、あなたの耳もとで あなたのために そっと語りかけている人、
いますか。



福三子
校長室
だより

ほろろ草

平成二十八年四月十五日(金)

NO.95

ありがとう
いまだけし
ありがとう
ありがとう
いえはとつても
いさもち
いわれりや
もつと
ありがとう
ありがとう